



日本共産党文京区議会議員  
**まんだち幹夫** 通信  
 2009年6月5日号 No.102

**'みなさんをいつもまんやかに、'**

区議団控室：5803-1317（直通）

萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7

・fax 3868-8355

メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》



真砂図書館  
 (上)以外は民間の運営に？



**図書館の指定管理者制度は見直しを 住民集会在開催されました**  
**図書館が民間運営になったらどうなるの？**  
**経験豊かな職員がいなくなるの？**

どこからこんなに集まってきたのだろうか？  
 先週の日曜日午後、氷川下の全林野会館で行われた「文京区図書館民営化」条例の再検討を求めるつどいに参加しました。  
 時間直前に着いたら会場はすでにいっぱい。スタッフが椅子を追加していました。経過報告とすでに「指定管理者制度」を導入している千代田区、足立区からの報告につき、会場からの発言が続出しました。  
 みなさんの意見をまとめると、「現状に満足であり、現行体制を維持すべき。」「司書資格を持った職員を配置し、運営すべき。」「利益優先の民間事業者では質やサービスの低下の恐れがある。」「など、もったもたのばかりです。

区は民営化の理由に、区民ニーズの変化に対応して開館時間の延長のためなどと言いますが、現状の直営でこれができないわけではありません。それに見合った予算をつけなければいけません。今区議会の文教委員会では条例の審議が行われます。区民の立場で制度導入の問題点を明らかにしたいと思います。  
 指定管理者制度「構造改革路線」から生まれた、自治体の仕事に株式会社や法人、NPO等民間事業者が管理運営に参入できるしくみ。



**「養生会」の理念を  
 いまこそ活かすとき**

31日の午前中は、医療生協「養生会」の総代会、わたしも総代として出席しました。

順調に議題は進み、最後に元菊坂診療所長・大月先生の「小講演」がありました。先生は、「今の時代は、金がないければ医者にもかかれない。新自由主義のなかで『悪徳商売』を許さないで、まともな医療をまもろう」と切々と話されました。長年、信念をもって医療現場にた



ずさわってきた言葉だけに重く受け止めました。

**茶話会、毎週やってます！  
 お気軽にお越しください**

毎週水曜日午後2時から行っています。お気軽におこしください。都議選勝利の知恵も貸してください。

**まんざら日誌**

- 29日 午後から臨時区議会。23区人事委員会が6月の区職員賞与の0.2カ月分カットする異例の勧告をだしました。そのため条例審議をしました。これではますます「購買力」が下がり景気が回復しません。
- 30日 今週は小石川サントク前で「2つのゼロ署名」にとりくみました。署名は最寄りの後援会の方に渡していただくか、「まんだち事務所」ポストに入れてくださると助かります。よろしくお願いたします。
- 31日 朝から総代会 図書館つどい、夕方はお世話になった先生の定年を祝つ会に出席。お疲れ様でした。
- 6月3日 本会議代表質問の準備。来週から始まります。